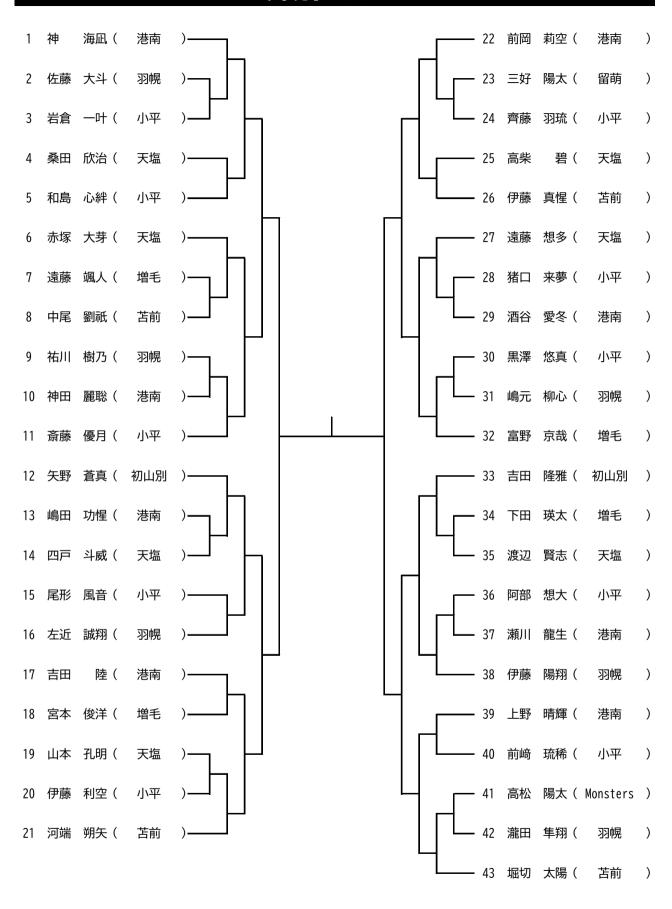
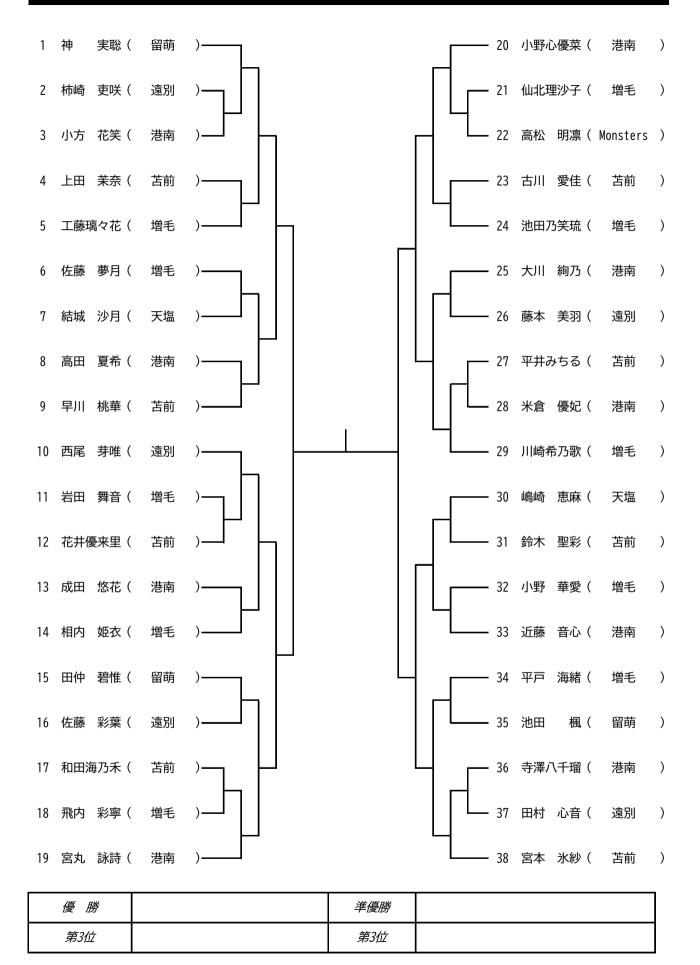
中学男子シングルス

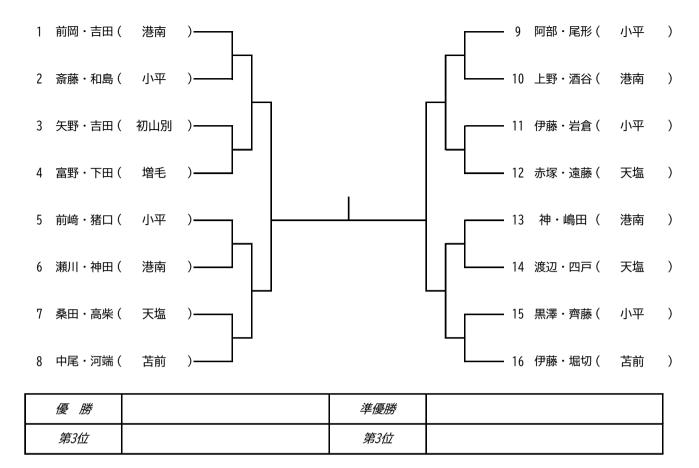


<i>優 勝</i>	準優勝	
第3位	第3位	

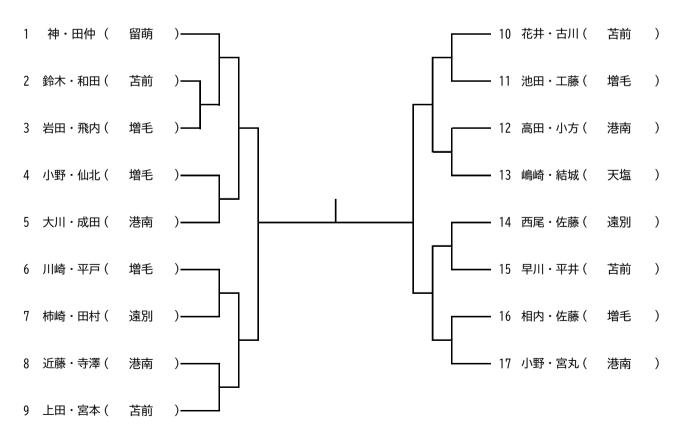
中学女子シングルス



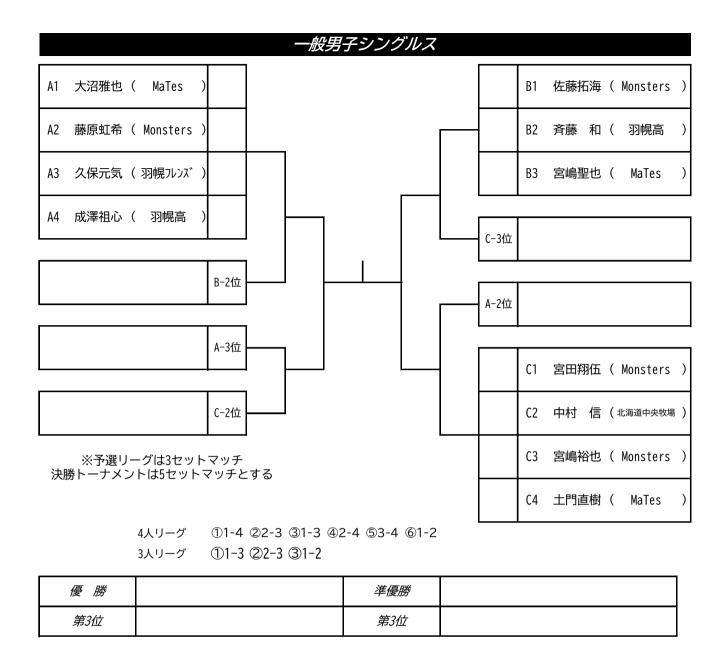
中学男子ダブルス



中学女子ダブルス



<i>優 勝</i>	準優勝	
第3位	第3位	



一般男子ダブルス

	1	2	3	4	勝敗	順位		
1 大沼・土門(MaTes)	*						優勝	
2 久保・宮田(羽幌ルンズ) Monsters)		*					準優勝	
3 宮嶋・宮嶋(Monsters) MaTes)			*				①1-4	@2-4
4 藤原・佐藤(Monsters)				*			②2-3 ③1-3	⑤ 3-4 ⑥ 1-2

◇ 競技上の注意 ◇

- ◎現行の日本卓球ルールを適用する
- 競技方法(個人戦)

1. ルール概要

- ・ 試合は5セットマッチ、3セット先取で行う(一般S予選リーグは3セットマッチ)
- 試合中はすみやかにレシーブ、サービスの姿勢をとり、みだりに時間をとらないこと
- ・ ゲーム間の休憩時間はラケットをテーブルの上に置いておくこと
- タオルの使用はポイント合計が6の倍数時、セット間の休憩時間とする

※ サービスは正規のサービスで試合を進めること

①手の平にボールをのせる ②投げる前に必ず静止する ③16cm以上真上に上げる ④投げ上げる時に ボールが台の高さ以上である ⑤落下時にボールに打球 ⑥打球の際、ボールを体の一部等で隠さない

2. ボール、ラバー、ラケットについて

- ラバーはラケット本体よりも大きかったり、小さかったりしないこと
- ・ 公認マークの付いたラケット、ラバーを使用すること。マークのないものを使用する場合はあらかじめ審判長の許可を受けること

3. 服装について

- ・ 競技用服装は原則、白色以外の半袖、半ズボン(スコート)を着用、JTTA公認のウェアを着用することが望ましい
- ・ ゼッケンは原則日卓協指定のものまたは、規定サイズのものを背中に付けること

4. 試合の進行、アドバイス等について

- ・ 試合でコールされた選手は速やかにコートに入りゲームを行うこと(ゲーム前のラリーは30秒以内とする)
- ・ ゲーム間の休憩、アドバイスは30秒以内とする(厳守)
- ゲーム進行中のアドバイスは一般の部を除き禁止とする

5. その他

・ 審判は基本、敗者審判を適用する。ただし1試合目は審判長が指名した者が審判を行う

(試合終了後、敗者が審判からバインダーを受け取り、速やかに本部席に持って行き次ゲームの審判を行う)

(基本、1人審判となるが、ルール、カウント等、判断が困難な場合は2人審判で行うこと)

・ 本大会はタイムアウト制を適用しない

※下線の項目は留萌卓球協会が適用するものであり、全道・全国大会では適用しないものがあります。

※ゴミは各自お持ち帰りください(厳守)

※忘れ物が発生しています。各自持ち物の管理をお願いします。一定期間保管後、持ち主が現れない場合は処分します